

個人情報保護のための注意事項

1 基本理念

すべての実習・見学生は、公的機関である大阪市立大学医学部附属病院の理念に基づき、「大阪市個人情報保護条例」の規定を遵守するとともに、この注意事項を遵守し、信頼される医療機関であるよう、個人情報の保護に努めるものとする。

2 守秘義務

すべての実習・見学生は、実習・見学期間中知り得た情報個人情報を正当な理由なく第三者にもらしてはならない。

なお、実習・見学終了後も同様とする。

3 目的外の利用・収集、院外持ち出しの禁止

個人情報は、利用目的の範囲を超えて利用・収集してはならない。

また、正当な理由なく院外へ持ち出してはならない。

4 注意事項

- (1) 個人情報の記載された資料（レポート等）を所属等の義務により提出する場合は、可能な限り匿名とすること。
- (2) エレベータ、トイレ、廊下等第三者に聞かれる恐れのある場所において、患者に関する会話は慎むこと。
- (3) 個人情報が漏洩、紛失、毀損した場合（恐れがある場合を含む）は、速やかに所属の実習担当者に報告すること。

患者の個人情報の保護に関する誓約書

大阪市立大学 医学研究科長 様

私は、地域中核病院専門医療職養成コースの受講に際し、個人情報保護のための注意事項を遵守し、知り得た全ての個人情報を適切に管理し、第三者へ漏洩しないことを誓約します。

平成 年 月 日

所 属：

氏 名：

印